

公明お知らせ

113号

K O M E I ・ E D O G A W A ・ T O K Y O

http://www.e-komei.com

発行：公明党江戸川総支部／平成25年4月 TEL:03-5662-5112 / FAX:03-3674-5860

公明党は江戸川区の防災対策を全力で推進!!

防災アンケートにご協力いただき、ありがとうございました

約 77,000 人の皆様からアンケートに回答をいただきました。

公明党は、皆様からお寄せいただいた声を受け止めて、安全・安心な江戸川の街づくりに全力で取り組んで参ります!



室内の家具の固定をしていますか?

はい 40%
いいえ 60%

地震のとき、一番の心配は家具の転倒です。阪神淡路大震災では、テレビや電子レンジが飛ぶといった日常では考えられない現象も確認されています。

Q1

地域の避難訓練に参加したことがありますか?

はい 26%
いいえ 72%
その他 2%

避難訓練に参加している人は非常に少なく災害時にどうしたらいいか慌てないためにも、町内会や自治体の避難訓練には、積極的に参加していきましょう。

Q4

非常時の持ち出し品を準備していますか?

はい 61%
いいえ 39%

防災意識が向上し、持ち出し品の準備をしている人もかなり多くなりました。しかし、非常時の持ち出し品は家族の人数分用意されていますか?

Q2

防災行政無線のお知らせダイヤルをご存知ですか?

はい 22%
いいえ 76%
その他 2%

災害の時には、正確な情報を得ることが大変重要です。防災行政無線の声が届きにくい地域もあります。お知らせダイヤル **3652-1284** 等も活用してください。

Q3

自宅の近くの災害時避難場所を知っていますか?

はい 79%
いいえ 21%

いざ災害発生!というときに、家族が外出先でバラバラに被災する可能性があります。災害時にどの避難場所で集合するか家族で決めておくことで、安否確認や再会もしやすくなります。

Q5

身の回りで防災上 心配な点などありますか?

何をしても分からない 16%
足が悪くて逃げられない 14%
津波 22%
建物倒壊 18%
その他 17%
家族との連絡がとれなくなる 9%
水や食料 6%

心配な点として、大地震による津波、そして建物倒壊がトップとなりました。区民の皆さんが安全に、安心して暮らせる街づくりのため、公明党は全力で防災・減災対策に取り組んで参ります!

Q6

防災資機材を支援へ

都議会公明党

東京都議会公明党(上野和彦都議)は3月28日、都庁で東京都住宅供給公社の河島均理事長に対し、首都直下地震などあらゆる災害に備えるために、公社賃貸住宅における住民による防災活動への支援について

①自治会等への防災活動の実施に当たり必要となる防災資機材の支援。
②自治会等への防災資機材の保管場所の提供。

これに対して河島理事長は、「積極的に対応したい。」と述べ、申請のあった自治会に対しては、非常用発電機や投光器などの無償提供を行う考えを示した。



公明党が推進した江戸川区の防災・減災対策!

- ▶ 住宅等の耐震改修の推進 95%目標で現在89%達成(2013年3月)
- ▶ 堤防の耐震補強(江戸川、旧江戸川、中川、旧中川、新中川、新川)
- ▶ 区内全小中学校106校、都立高校7校、特別支援学校3校の耐震化100%
- ▶ 江戸川区南部地域の液状化対策を推進
- ▶ 公共施設の耐震化、緊急備蓄物資の配備
- ▶ 土のうステーションの設置(区内21箇所)
- ▶ 防災行政無線を区内に290基設置(34基増設)
- ▶ 防災行政無線お知らせダイヤル 3652-1284 設置
- ▶ 様々な方法での情報伝達を推進
(FMえどがわ 84.3MHz、江戸川区公式ツイッター、えどがわメールニュース)
- ▶ 緊急地震速報の推進(屋内放送 361箇所、屋外放送 290箇所)
- ▶ 各小中学校での避難所開設訓練の実施
- ▶ 区内橋梁の耐震補強
- ▶ 家具の転倒防止ボランティア(65才以上のみの世帯)
- ▶ 雨水貯留管を設置し、ゲリラ豪雨対策を拡充
- ▶ 都営住宅のエレベーターに地震P波感知装置を設置
- ▶ 乳幼児や病気の方のために、ペットボトル水の備蓄
(飲料水は給水所や貯留槽に区民14日分を確保しています)
- ▶ 水道管等ライフラインの耐震化、マンホール浮上防止対策

